



東北大学

平成25年7月25日

報道機関 各位

東 北 大 学

黒田チカ氏に係る関係資料の寄贈について

大正2（1913）年、日本で初めて、女性の大学生となった3名のうちの一人、黒田チカ氏に係る関係資料が、母校である本学に寄贈されることとなりましたので、お知らせします。

寄贈に係る経緯・資料は、別添を参照下さい。

なお、今年（2013年）は、女子学生入学から100周年を迎えるにあたり、本学で記念シンポジウムを開催することとなり、そのなかで本学に貴重な資料を寄贈いただきました黒田チカ氏の義理の孫にあたる黒田光太郎氏に感謝状を贈呈することとなりましたので、シンポジウムの開催につきましても、併せてお知らせいたします。

○添付資料

- ・黒田チカ氏とその資料
- ・東北大学女子学生入学100周年記念シンポジウム（チラシ）

（本件連絡先）

○東北大学総務部総務課（小野寺・菊地）

電話：022-217-4811

メール：danjyo@bureau.tohoku.ac.jp

○東北大学史料館（永田）

電話：022-217-5040

メール：hide-n@library.tohoku.ac.jp

黒田チカとその資料

大正2年（1913）に日本初の女性大学生の一人として東北帝大に入学し、その後大正から昭和にかけてわが国女性化学者のパイオニア的存在として活躍した卒業生・黒田チカ（1884－1968）の関係資料が、このほど遺族から本学に寄贈されることになりました。

黒田チカは佐賀県の生まれで、佐賀師範学校・東京女子高等師範学校（お茶の水女子大学の前身）を卒業。その後東京女高師の助教授に就任しますが、女高師の講師であった長井長義東京帝大教授の強い勧めもあり東北帝国大学を受験し合格、丹下ウメ・牧田らくとともにわが国初の女性大学生として入学しました。

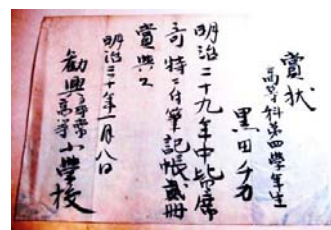
大学では戦前期の日本を代表する有機化学者・真島利行の指導を受け、大正5年（1916）卒業にともない日本初の女性学士となりました。卒業後も二年間東北帝大で研究を続け、その後母校東京女子高等師範学校の教授に就任。大正10（1921）年からは文部省外国留学生として英国オックスフォード大学に2年間留学し、帰国後の大正15年（1926）からは恩師真島が研究室を持つ理化学研究所の研究員もつとめました。昭和4年（1929）には紅花の色素カーサミンの研究により東北帝国大学から理学博士の学位を授与され、わが国2番目の女性理学博士となっています。その後も様々な天然色素の研究で成果をあげ、また多くの後進を育てています。戦後、お茶の水女子大教授、日本婦人科学者の会の名誉会長もつとめました。

今回本学に寄贈されることとなった資料は、幼少時代から昭和38年の逝去までの彼女の生涯にわたる資料が含まれ、恩師真島利行ほか周囲の様々な人々との間でやりとりした大量の書簡類、写真、数多くの研究ノート、研究室で着用していた実験着などなど、明治から昭和という時代を生きた一人の科学者、一人の女性の全体像を知ることが出来る、大変貴重な資料群です。

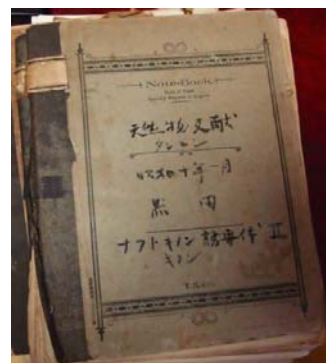
黒田チカ資料は、今後東北大学史料館が保存管理し、整理が完了次第一般に公開する予定です。※写真はすべて今回の寄贈資料



黒田チカ(大正5＝1916年)



高等小学校時代の賞状



黒田の研究ノート



TOHOKU
UNIVERSITY

東北大学

女子学生入学

百周年記念シンポジウム

リケジョの百年から

未来の女性リーダー

育成に向けて

2013

8/8木

13:00~17:20 (12:30開場)

場
所

東北大学 川内キャンパス

マルチメディア教育研究棟 2階

マルチメディアホール(入場無料・要事前申込)

申し込み <http://www.morihime.tohoku.ac.jp/100th>

お問い合わせ 東北大学総務部総務課 電話:022-217-4811

主催: 東北大学/東北大学男女共同参画委員会

共催: 毎日新聞社/講談社Rikejo

後援: 文部科学省/内閣府男女共同参画局/日本学術会議



東北大学女子学生入学100周年記念ロゴマーク

プログラム

13:00~13:10 (10分)

開会挨拶	東北大学	総長	里見 進
来賓祝辞	政策研究大学院大学	アカデミックフェロー	黒川 清 氏
	沖縄科学技術大学院大学	副学長	久保 真季 氏
	総合科学技術会議	議員	原山 優子 氏

13:10~13:20 (10分)

- 第一部 東北大学における男女共同参画の歴史と
女性リーダーからの提言
ー 東北大学における男女共同参画の歴史とこれまでの取組 ー
- 明治大学 教授 辻村 みよ子 氏
(元東北大学 教授、ディスティングイッシュトプロフェッサー)

13:20~14:35 (75分)

- 第二部 世界の女性リーダー(アカデミック)による基調講演
- Distinguished University Professor, University of Maryland, US
Dr. Rita. R Colwell 氏
- Fellow, the Royal Society, UK
Dr. Veronica van Heyningen 氏
- 東京理科大学 教授 黒田 玲子 氏

休憩:10分(14:35~14:45)

14:45~15:30 (45分)

- 第三部 男性から女性リーダーへの応援メッセージ
及び女性リーダーからの未来に向けたメッセージ
- 医師 向井 万起男 氏
- 株式会社東芝 デザインセンター 参事 兼 研究開発センター
インタラクティブメディアラボラトリー 研究主幹 福島 理恵子 氏
- 北海道大学 教授 高橋 幸弘 氏

休憩:10分(15:30~15:40)

15:40~16:40 (60分)

- 第四部 リケジョの未来とダイバーシティを考える
- (1) プレイベント総括報告
(2) パネル・ディスカッション
- コーディネーター:毎日新聞社 科学環境部副部長 元村 有希子 氏
- パネリスト:東北大学女性研究者育成支援推進室 副室長
原子分子材料科学高等研究機構 機構長 小谷 元子
講演者数名、東北大学サイエンス・エンジェル

16:40~

東北大学における男女共同参画推進のための行動指針 発表
東北大学 総長 里見 進

16:50~

黒田光太郎氏への感謝状贈呈

17:00~

閉会挨拶

東北大学男女共同参画委員会 委員長 植木 俊哉

総司会:東北大学総長特別補佐(男女共同参画担当) 大隅 典子

懇親会

日時: 8月8日(木)17:30~19:00
場所: Bee ARENA Cafe(川内キャンパス)
※有料(要事前申込)

東北大学

女子学生入学

百周年記念シンポジウム

リケジョの百年から

未来の女性リーダー育成に向けて



Access Map

アクセスマップ

※公共交通をご利用下さい。



仙台市営バス利用案内(仙台駅西口バスプールから)

- 9番乗場から「青葉台」、「宮教大」、「動物公園循環(工学部経由)」に乗り→東北大川内キャンパス・萩ホール前(正門前)、又は東北大学入試センター前下車
- 16番乗場から「交通公園行(広瀬通経由)」に乗り→川内郵便局前下車